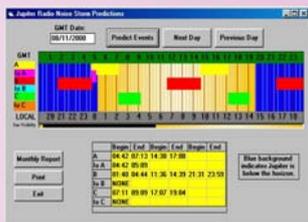


観測の手順

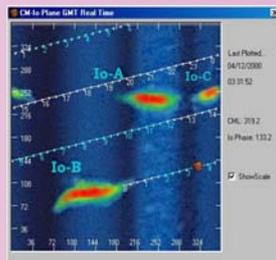
①木星からの電波が観測できる日時と位置の確認

- Radio - Jupiter Pro Jove Edition というソフトウェアを使って調べる。

○日時



○確率



○方角・高度



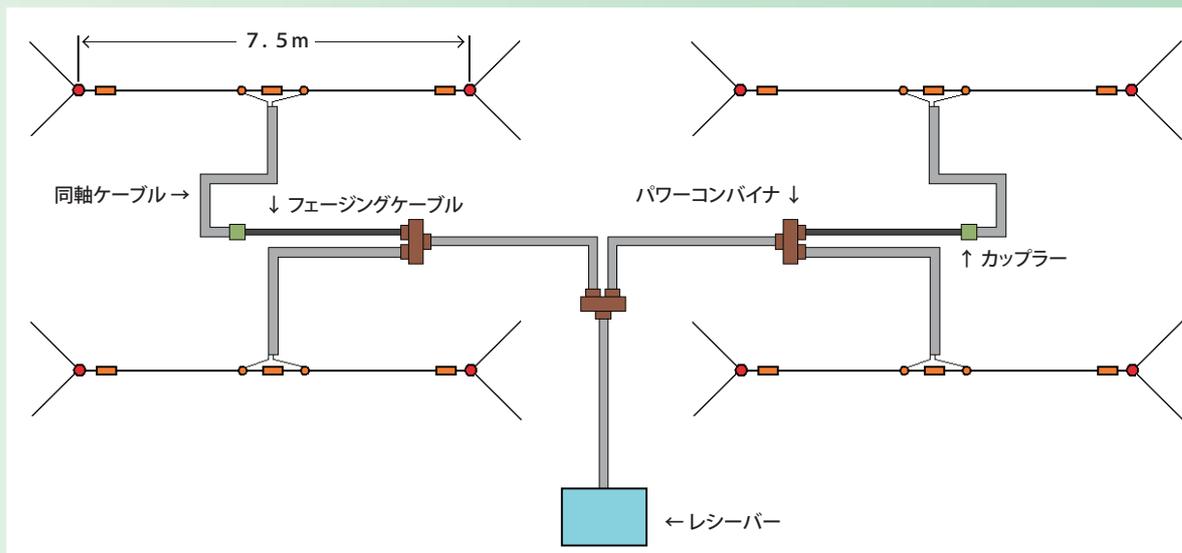
②器具の点検・準備

- 各ケーブルが断線していないかを確認する。
- レシーバーをPCに接続して起動するかを確認する。

③木星の電波が来る位置に合わせてアンテナを立てる

- 木星からの電波が来る位置に合わせてアンテナを立てるための穴を開ける(20cmくらい)。ワイヤーの長さは7mなので、ポール感覚は7.5mくらいにする。これが1つのアンテナとなる。
- 下図のように配置し、ケーブルを繋ぐ。木星の位置によってはフェージングケーブルを接続する。

※フェージングケーブル:接続することによって2つのアンテナの波長のずれを修正でき、アンテナの指向性を変更することができる。



④観測

- PCにレシーバーを接続し、木星の周波数(20.1MHz)に合わせて録音する。
- レシーバー担当者は、5分ごとに観測状況を紙に記述する。